

西成中学校区

コミュニティ・スクール だより

令和7年3月発行

西成中学校区学校運営協議連絡会

委員長 増田 好宣



1 西成中学校区の学校運営協議会

(1) 経過報告

2/13(木) 西成小・瀬部小・西成中でそれぞれ実施。

(2) 各校の3学期のまとめ

西成小 体力づくりとして、リズム縄跳び、持久走記録会(3~6年)を実施。学習発表会、いのちの授業(5年生)、6年生を送る会、ペア学年で卒業式会場を飾るパンジーを育てる活動、全校児童による見守り隊へのお礼の手紙作成とお礼の会を実施。

瀬部小 ボランティアによる登下校時の見守り活動。ボランティアの方へ「ありがとうのメッセージ」を作成。あいさつ運動、さざんか読書週間、6年生を送る会、体力づくりとして全校でなわとび週間を実施。

西成中 NPO法人アスクネット主催の「モノづくり講座」(1年生)
地域や保護者の方を講師に招いての「地域の方から学ぶ会」(1年生)
予餞会(全学年) 立志式(2年生)



2 各小中学校の教育活動

(1) 西成小学校での取り組み

学習発表会

各学年の発達段階に応じたテーマのもと、日頃の学習のまとめとして学習発表会を行いました。テーマに合わせて個人やグループなど発表の仕方を工夫し、見る人に伝わるように絵やスライド、クイズなどを効果的に使って発表しました。地域の方を講師として農業体験を行い、農業の大変さや収穫の喜びを発表する学年もありました。地域の方に支えられ、子どもたちは貴重な体験をすることができています。練習の成果を発揮し、多くの保護者の方の前で堂々と発表できたことは、子どもたちの大きな自信になったことと思います。



いのちの授業

命の大切さを考えるために5年生の児童を対象に「いのちの授業」を毎年実施しています。教育助産師グループの皆さんを講師として招き、第二性徴や、命の誕生までの様子を視覚的・体験的に学んでいます。かけがえのない命の尊さを実感することで、自他共に尊重し大切にしようとする心を育てていきたいと思えます。授業後の子どもたちの感想を紹介します。

- 自分が生まれてくる前から支えてくれたたくさんの人に感謝したいと思いました。自分の命を大切にします。
- 命の誕生はすごく不思議だと思いました。自分が生まれたことに誇りを持つことができうれしくなりました。
- 一つ一つの命がとても大切でかけがえのないものだということを改めて実感しました。
- 今、ここでみんなとられるのは奇跡だと思いました。これからも、自信を持って生きていきたいと思えます。
- 自分がつらい時は信頼できる人に話したり、好きなことをしたりして心を落ち着かせることが大事だと思いました。これからも自分を大切に、家族に感謝をして生きていきたいです。



(2) 瀬部小学校での取り組み

学校支援ボランティア

今年度の学校支援ボランティアも、多くの活動で地域の方々に助けていただきました。毎年行っている3年生の臼台祭お囃子練習は昨年度からクラブ活動でも行い、6年生では茶道体験を今年度も継続して行うことができました。臼台祭お囃子練習・茶道体験ともに地域の方に指導者として協力していただき、今年度も日本の伝統文化を体験することができました。

3学期は、5年生の家庭科での学習支援・2年生の校外学習引率・1年生の昔遊び体験・読み聞かせで地域の方々にボランティアでご協力いただきました。5年生の家庭科での学習支援は、ミシンの指導補助をしていただきました。ミシンを初めて使う児童が多くボランティアの方々のフォローのおかげで子どもたちも徐々に自分たちで出来るようになっていました。本当にありがとうございました。

今年度もボランティアでお世話になった方々へお礼の手紙「ありがとうのメッセージ」を全校で作し、感謝の気持ちを伝えました。



6年生茶道体験



5年生家庭科ミシンボランティア

(3) 西成中学校での取り組み

一宮東特別支援学校との交流会（2年生）

12月13日（金）に一宮東特別支援学校のみなさんをお迎えし、交流会を行いました。最初は、お互いに緊張している様子も見られましたが、自己紹介をし、一緒にダンスを踊る中で、次第に笑顔が見られるようになりました。その後のレクリエーションでも、たくさん交流する姿が見られ、心あたたまる会にすることができました。この日を迎えるにあたり、お互いを理解し、楽しく交流するためにはどうしたらよいかを話し合い、会の構成や内容を考え、練習を重ねました。特別支援学校のみなさんが喜んでくれている姿を目の当たりにし、達成感を感じるとともに、人を思う気持ちの豊かさや大切さを感じることができました。



地域の方から学ぶ会（1年生）

2月4日（火）にフラワーコーディネーター、美容師、看護師、救急救命士、和菓子職人の方々をお招きして、「地域の方から学ぶ会」を行いました。各講座では、講師の方から職業についてのお話を聞いたり、職業に関わる体験活動を行ったりしました。どの講座の生徒も、真剣な面持ちで参加していました。仕事のやりがいや喜び、厳しさ、働くことの意義など、自分の仕事に対して誇りをもって見える講師の方々の力強い言葉から、生徒は多くのことを学び、自分の進路について考えることができました。自分の生き方や将来を考えるキャリア教育の一貫として、とても貴重な機会となりました。



お願い 子どもたちの登下校の見守りをしてくださる方（見守り隊）が減少しております。登校だけでも、下校だけでも構いません。お時間に余裕のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご協力ください。詳しくは各小学校の教頭まで（西成小 28-8707・瀬部小 28-8708）